

進路通信 ホップ

琴海中学校進路指導部 NO1
令和4年4月6日(水)発行

進級おめでとうございます。いよいよ中学校最後の一年間が始まります。

春は、命の芽吹きや彩りに躍動感が感じられ、何かしら始めてみようと思える季節です。こういう季節だからこそ、気持ちも新たに、この1年をどう過ごしていくのかを考える機会としたいものです。

中学校3年生では“進路”について考え、選択しなくてはなりません。

ところで進路とは何でしょうか。進路=高校進学では、決してありません。進路とは、将来どうなりたいか、どう生きていきたいのかということです。しかし、これは難しいことだと思います。私も中学校時代にはそこまで考えていませんでした。「～したい」「～になりたい」というような目標や願いだっただと思います。

昨年大リーグでMVPを獲得した、ピッチャーとバッターの「二刀流」選手として活躍する大谷選手が作成した目標達成シートをご存知でしょうか。岩手県・花巻東高校からドラフト1位で北海道日本ハムファイターズに入団したのち、メジャーリーグチームのロサンゼルス・エンゼルスと契約し、活躍し続けています。

「目標達成シート」とは、高校時代の監督・佐々木洋氏からの教えにより作成したこのシートは、強い目標(夢)を中心に置き、周囲9×9の合計81マスに細分化した目標を書き込んだものです。

大谷選手が中央に書いた夢は「8球団からのドラフト1位指名」でした。中央の目標(夢)を達成するために必要な要素を8つ記入しました。その8つは「体づくり」「人間性」「メンタル」「コントロール」「キレ」「スピード160キロ」「変化球」「運」。そして、「体づくり」を達成するための要素として体のケア、サプリメントを飲む、柔軟性、スタミナ、可動域、食事夜7杯朝3杯などがあります。

大谷選手は目標達成シートを作成する際、なるべく具体的に、また少し高い目標を書き込むようにしたと話しています。ひとつの大きな目標を達成するために必要な要素を細分化し「叶えたいこと」への道のりを確立した、ともいえるでしょう。

身近な人やあこがれの人の生き方から、自分のモデルを考えてはいかがでしょうか。それに向かって努力を継続して欲しいと思います。皆さんの中に眠っている力がたくさんあります。ほんの少し勇気を出して、ぜひ未知の世界へ挑戦してください。先生たちも全力で応援します。

進路という高い壁を乗り越えることにより、自分の可能性を広げることができると思います。

「本気」 後藤静香

本気ですれば たいいな事ができる 本気ですれば なんでも面白い

本気でしていると だれかが助けてくれる 人間を幸福にするためにも

本気で働いているものは みんな幸福で みんな偉い

来年の春を笑顔で迎えるためには、学習をしっかり行うことが大切です。これまで以上に、授業を大切にし、学習する習慣を確立しましょう。そして、次の3つのことを心がけて生活していきましょう。

□学校を休まない体力をつけよう。

・力を蓄えるにも発揮するにも、体調管理が肝心です。

□提出物の期限を守ろう。

・進路に関するものは、もちろんのこと、提出期限を厳守してください。みなさんから提出されたものを、先生方が学校外に提出しなければならない場合が多くあります。したがって、期限を守れない場合は、皆さんが損をすることになりかねません。日ごろから、提出物の期限や時間を守る習慣を身につけましょう。

□話をよく聴こう。

・「聴く」と「聞く」の違いは何でしょうか。話を聴くことができる人は、周囲の人から多くの刺激を受け、学ぶチャンスを逃しません。今年は、大事な情報を聞き漏らさないだけでなく、自分を育てる栄養をたくさん吸収する「聴く」力を身につけましょう。